

山口県 技術講習会～コンクリートの品質確保～ これまでの講演・公表資料の一覧表（発表主体別）

（令和5年11月時点）

【施工者】 (所属等は各講習会開催当時)

回	開催年度	タイトル	発表者			構造物	寸法	リンク	
			所属等	所属等所在地	氏名			公表資料	動画
17	R5 2023	下水道施設地下躯体での温度ひび割れ対応事例	勝井建設(株)	山口県 岩国市	吉廣 幸司	擁壁、底版	擁壁 t ≒0.4~0.6m	こちら	こちら
		マンガで分かる最高のコンクリートの作り方 ～製作の経緯や目的～	協和建設(株)	福岡県 直方市	谷口 正晴	—	—	こちら	こちら
		滋賀県におけるコンクリート品質確保の取組事例	(株)桑原組	滋賀県 高島市	戸田 昌克	橋梁下部工 (橋台、橋脚)	—	こちら	こちら
16	R4 2022	橋梁下部工工事における品質確保の取組み	協和建設工業(株)	山口県 萩市	神原 毅	橋梁下部工 (橋脚)	梁部の幅 W≒11m、梁部の高さH≒2.9m、 柱部の高さ H≒15.2m	こちら	こちら
15	R3 2021	橋梁下部工工事における品質確保の取組み	高山産業(株)	山口県 美祢市	谷野 一正	橋梁下部工 (箱式橋台)	たて壁 W≒12.7m、H≒12.0m 胸壁 W≒12.7m、H≒2.9m、t ≒0.5m	こちら	こちら
14	R2 2020	ボックスカルバート工事における 品質確保の取組み	(株)オカモト	山口県 美祢市	岡本 勝明	ボックスカルバート	内空断面 B≒4.0m、H≒5.3m 延長 L≒	こちら	こちら
		群馬県における現場での品質確保試行の取組み	安中土建(株)	群馬県 安中市	大澤 卓朗	橋梁下部工 (橋台、橋脚)	—	こちら	こちら
13	R元 2019	ボックスカルバート工事における 品質確保の取組み	秋山建設(株)	山口県 美祢市	齋賀原 裕三	ボックスカルバート	内空断面 B≒4.0m、H≒5.3m 延長 L≒36m	こちら	—
12	H30 2018	橋梁下部工工事における品質確保の取組み	(株)高須組	山口県 周南市	松原 浩敏	橋梁下部工 (橋台)	たて壁 W≒16.8m、H≒3.6m、t ≒2.0m 胸壁 W≒16.8m、H≒1.7m、t ≒0.5m	こちら	—
11	H29 2017	橋梁下部工における施工品質向上に向けての取組み	(株)ミヤベ	山口県 岩国市	宮部 智之	橋梁下部工 (橋脚)	梁部 W≒11.0m、H≒2.8m、t ≒3.5m 柱部 W≒4.0m、H≒11.8m、t ≒3.5m	こちら	—
10	H28 2016	橋梁下部工における 施工品質向上に向けての取組み	池田建設工業(株)	山口県 萩市	江藤 正一郎	橋梁下部工 (橋台)	たて壁 W≒6.8m、H≒3.8m、t ≒1.5m 胸壁 W≒6.8m、H≒1.7m、t ≒0.5m	こちら	—
9	H27 2015	ボックスカルバート工事における コンクリート構造物品質確保対策	熊野舗道工業(株)	山口県 山口市	佐藤 節也	ボックスカルバート	内空断面 B≒3.5~3.7m、H≒4.5~4.7m 延長 L≒16.3~19.9m	こちら	—
		東日本大震災 現場からの証言 復興に向けての課題と提言	(一社)仙台建設業協会	宮城県 仙台市	深松 努	—	—	こちら	—
8	H26 2014	橋梁下部工におけるひび割れ抑制対策	(株)コプロス	山口県 下関市	中甫 由一郎	橋梁下部工 (橋台)	たて壁 W≒15.4~22.9m、H≒4.8~5.0m、t ≒1.4m 胸壁 W≒15.4~22.9m、H≒0.9~1.1m、t ≒0.4m	こちら	—
7	H24 2012	県道山口宇部線擁壁工事について	(株)技工団	山口県 山口市	松下 文男	逆T型擁壁	たて壁 H≒3.4m、t ≒0.4m L≒35.1m	こちら	—
		小野田湾岸線新有帆大橋 橋りょう整備工事（上部工）について	清水建設・井森工業・ ガンシン特定JV	—	越田 和彦	橋梁上部工	5径間連続ポステンPC箱桁	こちら	—
5	H21 2009	実施現場報告（施工者の取組み）	(株)山口産業	山口県 山口市	山本 勝	ボックスカルバート	内空断面 B≒7.7m、H≒5.7m 延長 L≒28.0m	こちら	—
4	H20 2008	コンクリートひび割れ抑制対策の実施例	(株)梅崎組	山口県 美祢市	西田 豊明	ボックスカルバート	内空断面 B≒4.0m、H≒4.6m 延長 L≒71.9m	こちら	—